

編集
後期

これからも続けていくために

住替え通信を始めたのは東日本大震災の1年後。
あれから8年、コロナウィルスという災害が再び世界中を脅かしています。
このような災害下では、人間なんて本当にちっぽけな存在だと思ひ知らされます
ちっぽけな存在の我々がなんとかかんとか、事業や生活を続けていくためには

『勇敢さよりも慎重さ、拡大よりも適正規模、
夢や希望よりも目の前の現実を丁寧に』

そういう姿勢を改めて確認している100号です
数十年、数百年続いている老舗と呼ばれるお店は、こういう姿勢を守り通して
災害や困難を乗り越え、存在し続けているのでしょうか
大変な世の中です。それでも本質的な事は変わらないでしょう。
これからも住み替え通信を続けさせていただくために、
基本や本質を見失わないよう気持ちを引き締めたいと思います。

◆ ニュースター発行の目的とは ◆

私達は大好きな戸塚区だけを専門にすることで、一人一人の細やかな要望
に合った不動産売買のお手伝いをしています。
そんな中で、お客さんの不安や心配などの相談を多く受けています。
人生で何度も無い不動産の取引。そんな取引を始める前に、少しでも不
安が無くなり、知らず知らずのうちに判断基準が身につくような方法
はないかと考えたのち、思いついたのがこの『住み替え通信』でした。
戸塚区内の誰にも不動産売買で後悔や失敗をさせない。
それがこの『住み替え通信』の最終目的です。

遠慮は禁物！ 不動産売買のことなんでも電話相談

私が相談に応じます！

不動産の購入・売却・住み替えにまつわる
ちょっとした疑問や
専門家に聞いてみたい相談がある方
そんな方のための電話相談です
『不動産会社に行って相談するのはちょっと・・・』
という方こそご利用ください！

戸塚区内の不動産売却専門

戸塚区不動産センター

(社)全日本不動産協会会員 神奈川県知事免許(第)第26744号
(株)エントリー 横浜市戸塚区戸塚町120番 旭ビル301号

お問い合わせは今すぐ！
Eメール・FAXは24時間受付中！！

☎045-489-7272

✉home@1totsuka.jp 9:00~18:00

FAX:045-489-7273 火・水曜定休

》戸塚区の物件が全部見れる！！戸塚区物件サーチ

戸塚区不動産センター

www.1totsuka.jp/

検索

戸塚区売却実況レポート

<2020年 8月の状況> <先月比>

売れた土地	13件	-2
売れた新築戸建	14件	-5
売れた中古戸建	13件	-2
売れたマンション	24件	-1

※当社で戸塚区の物件をお探しのお客様※

土地をお探しのお客様 48組

一戸建をお探しのお客様 119組

○ マンションをお探しのお客様 133組 ○



緊急事態宣言明けの反動で
取引数が増えた先月から一変
そこまでのマイナスでは
ありませんが、取引数減少中です

100回を振り返って...

100号ということで、
今までの100回分のお客様の声を読み返してみました。
お客様からの感想によく出てくるキーワードをまとめると
『さめ細か』『誠実な人柄』『わかりやすい』『私たちの立場で』
『スピーディー』『親切丁寧』
こんな言葉が多く使われていました。
「そうか、お客さんは私のこういう部分を
よいと感じてくれているのだなあ」と
改めて、自分や自社の価値の再確認になりました。
不動産取引後の忙しいところ、お客様の声にご協力いただいた方々
本当にありがとうございました！
不動産会社なんてどこも同じだと自分自身卑下する気持ちになる事も
ありますが、やはり人と人のお付き合いなので、
伝わってくれているのだなあ毎回励みになります
これからも今の価値を継承しつつ、
より多くの価値を提供していけるよう
悩みながらも精進していきたいと思ひます。
ありがとうございました。

今のお客様の声



戸塚区専門の戸塚不動産センターがお届けする

第100号



プロフィール.....
老舗不動産会社の長男として誕生。大学時代に関東学院大学ラグビー部に所属。レギュラーとして活躍し、大学日本一を制す。卒業後、大手不動産会社に勤務。現在はフリーランスで、買手・売手が安心できるように情報と提供していくことをモットーに、日々サポートに励んでいる。実績が評価され、講演依頼や各種マスコミにも取り上げられる。FMラジオでのパーソナリティ、地元タウン誌「タウンニュース」において不動産のコラムも連載している。





売却講座⑩ 『遠方に住んでいる場合』

売却する不動産はすでに引越済みで、その引越し先がとてつもない遠い場所にある場合
または、親族の不動産を相続して売却したいが、その不動産がとてつもない遠くにある場合
こういうケースの売却もよくあります

例えば、九州や東北地方に住んでいて関東地方の物件を売る場合
その都度、手続きや打ち合わせで面会するというのは現実的ではありませんし
新幹線や飛行機での移動時間や料金もばかになりません

こんな時でも、親切に対応してくれる担当者を見つけられれば
スムーズに売却を完了することは可能です
極端な事を言えば、郵送やメール、電話などの連絡手段を駆使して
一度も面会せずに売却手続きを終えることも可能といえは可能です

ただ、不動産という高額な資産の手続きですから
なるべくであれば、
要所要所で実際に現地に赴いて、担当者や買主様と面会するという事は
極力、省略しないほうがいいと思います

理想は、不動産会社に媒介を依頼する時に1度
売買契約の時に1度、最後のお引渡時に1度
3回は面会できるのが理想です。

その時でも、
1回1回の面会時に不明点や懸念事項をよく打ち合わせておくことが必要ですし、
遠方でやりとりの場合には電話やメールでのやりとりがメインになってくる
と思うので、忙しい合間に出来る限り担当者からの質問や依頼にこたえる
という努力も必要です。

通常の売却よりも売主様としては大変になりますが、信頼できる担当者
と二人三脚で乗り切りましょう！



高島 傷一の
つぶやき
Vol. 100

創刊100号!!
今回の住み替え通信、100号です

おめでとうございます!!!
2012年の創刊から1度も休まず、毎月発行し続け
今回で記念の100回となりました
自分で自分を褒めたいと思います!
最近始めたツイッター、ホームページで不定期に更新しているブログ
どちらもあまり更新しておらず、中途半端になっていますが
この住み替え通信だけはずっと休まず続けてこられたのは
きっと、お会いするお客様から『見てるよ』『面白いね』と声をかけて
もらっているからだろうと思います。
やっぱり、読んでくれている人がいる、
というのは本当に励みになるんだなあと感じます
これからもできる限り皆様のお役に立つ情報をお届けし
続けていきたいと思っています。お付き合いよろしく願いいたします!

つかみかた

戸塚区
探検レポート

私の「戸塚」

私が戸塚さんになって、100号をむかえました!
戸塚さんは、住み替え通信を読んでくださっている方にとっては「謎」の存在でしょうか?
戸塚区探検レポートでは、私事をたくさん書かせていただきました。
実は私は、小学生の時から結婚するまで、戸塚区住民です。
地下鉄がまだ舞岡駅までしか開通していない頃からの戸塚を知っています。
昔は駅前にはサウナやパチンコも多く、「おっさんの街」のような戸塚も
今ではすっかりおしゃれな街になりました。
今でも建物は変わらない戸塚幼稚園で、バレエを習っていた日々。
戸塚図書館でレポートを書くために朝から並んで席をとり、本を探して戻ってみると、
私の席が後から来た女性に取られているという悲劇。
戸塚は私にとっても思い出深い街です。
これからも戸塚区を楽しみつつ、私の中の「思い出の戸塚」も
大切にしながら、読んでくださる方々に楽しんでもらえるレポートをお届けできたらと思っています!!

